

# 平成 27 年度 病害虫発生予察注意報第 1 号

平成 27 年 4 月 30 日  
静岡県病害虫防除所長

病害虫名：コムギ赤かび病（病原菌：*Gibberella zeae*（不完全時代は *Fusarium graminearum*）など多数）

対象作物：ムギ類全般（特にコムギ）

## 1 注意報の内容

- (1) 発生が予想される地域：県内全域
- (2) 発生が予想される時期：4月～5月
- (3) 発生程度：多
- (4) 防除時期：5月上旬～5月中旬

## 2 注意報発表の根拠

- (1) 4月下旬の巡回調査では、発病株率 0.2%（平年 0.0%）で、発病を確認した。過去、この時期に発病を確認した年は、5月に発病が拡大する傾向にある。
- (2) 本病の病原菌は、夜間温度と夜間湿度が高いと孢子が飛散する。本年は、感受性の高い開花期に降雨が多く、孢子飛散が多かった。そのため、感染が拡大した。
- (3) 今後の1か月気象予報では、降水量は平年並から少ない予想だが、気温が高いと予想されるため、感染・発病に好適な条件が今後も続く可能性がある。また、降雨があると発病が拡大する。

## 3 防除方法

- (1) 本病は、開花期から乳熟期にかけて感染するため、開花を始めた時期から開花盛期が薬剤による防除適期であるが、本年は多発が予想されるため、5月に追加防除を行う。散布に当たっては「静岡県農薬安全使用指針・農作物病害虫防除基準（ホームページ <http://www.s-boujo.jp/>）」を参照する。
- (2) 次作へ向けた対策として、ほ場周辺から稲の刈り株、稲わら及びイネ科雑草を除去したり、土壌中にすき込んで腐敗させ、病原菌を死滅させる。
- (3) 不明な点は、病害虫防除所、農林事務所、農協等に問い合わせる。



図1 発病穂（病斑部に鮭肉色の胞子塊がみられる）

問い合わせ先：静岡県病害虫防除所（TEL：0538-36-1543）